

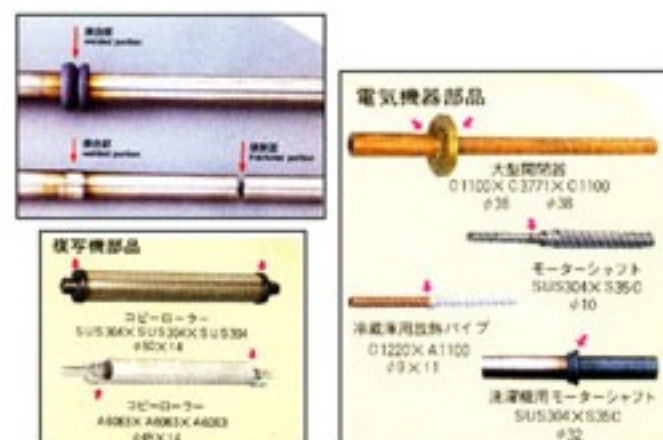
摩擦圧接による異種金属・非鉄金属の接合技術

概要・品質・性能

摩擦によって発生する熱エネルギーと強圧力を利用することで、異種金属や非鉄金属の接合を可能とする技術。

従来の溶接技術の概念を越える高品質な接合強度・高精度な圧接・寸法精度が得られる。しかも、材料費の節約や工数の低減が図れ、また短時間で圧接するため、コスト低減の効果が得られる。

顕微鏡による組織観察では同種材はもちろん、異種材の組み合わせにおいても摩擦圧接部分は熱の影響が極めて局所的で、完璧に接合されているのが見て取れる。また摩擦圧接による接合部の引っ張り強度は母材よりも高くなり、破断が発生するのは母材部分である。



用途

- (1) 複写機部品（コピーローラー等）
- (2) 電気機器部品（大型開閉器、モーターシャフト、冷蔵庫用放熱パイプ、洗濯機用モーターシャフト等）
- (3) その他機器の部品（ボールジョイント、ボールねじの軸、船外機用ドライブシャフト等）

技術移転

- (1) 形態 部品・製品の供与
- (2) 相手先 問わない
- (3) 地域 国内・海外いずれでもよい

実用化・情報

〔試作・実験〕完了
 〔製造・販売実績〕有り
 〔技術情報の提供〕技術資料、パンフレット、サンプル
 〔情報提供者〕（株）大橋鉄工 代表 大橋正明
 〔連絡先〕（財）りそな中小企業振興財団 事務局
 TEL.03-3444-9541 FAX.03-3444-9546

特許等